



Title	ギリシア・ローマ神話学研究会会則/『神話学研究』投稿規定
Author(s)	
Citation	神話学研究. 2019, 2, p. 51-51
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/75535
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

ギリシア・ローマ神話学研究会会則

- 第1条 本会はギリシア・ローマ神話学研究会と称し、事務局を大阪大学大学院文学研究科文芸学研究室に置く。
- 第2条 本会はギリシア・ローマ神話学を中心に広く神話と神話学一般の研究および普及を行うことを目的とする。
- 第3条 本会は、機関誌『神話学研究』(Studies in Mythology) の刊行、研究発表会・講演会の開催、およびその他本会の目的を達成するために必要と認められる事業を行う。
- 第4条 本会は、本会の目的および設立趣意に賛同する限りにおいて、入会希望者を本会の会員として受け入れる。

『神話学研究』投稿規定

1. 投稿資格

ギリシア・ローマ神話学研究会の会員は、『神話学研究』に投稿する権利を有する。

2. 投稿の種類

本誌への投稿は、未発表の学術論文・研究ノート・書評・翻訳（以下、「論文等」）に限る。

3. 執筆要領

論文等に用いる言語は次のいずれかの方式とする。

- 1) 本文を日本語で書き、日本語以外で要旨を付す。
- 2) 本文を日本語以外の言語で書き、日本語で要旨を付す。

論文等の分量は、本文・注・図表・図版等も含め、和文の場合は400字詰め原稿用紙30枚～50枚程度、欧文の場合は7000ワード程度とする。要旨は、和文の場合は800字程度、欧文の場合は300ワード程度とする。原稿の書式の詳細については、投稿希望者に別途連絡する。

4. 論文等の提出

原則として、MS-WordファイルおよびPDFファイルの2点を電子メールに添付して提出する。

5. 投稿論文の採否および掲載号

原稿は1名以上の査読委員により掲載の採否を決定する。掲載に当たっては、修正を求めることがある。大幅な修正が必要な場合は、掲載を次号以降に送ることがある。

6. 校正

著者校正は、初校および再校の2回とする。著者校正では、原則として印刷上の誤り以外の字句の修正や挿入を行えないものとする。

7. 投稿期限

2月末日必着。